



Be a gift to the world

世界へのプレゼントになろう

2015～2016年度RI会長

K.R.ラビンドラン

第2780地区 大磯ロータリークラブ



1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

★事務所：神奈川県中郡大磯町国府本郷546大磯プリンスホテル内

TEL：0463-61-1111(木) TEL/FAX：0463-36-2255

★例会：毎週木曜日 12:30～13:30 大磯プリンスホテル

TEL：0463-61-1111 FAX：0463-61-6281

会長 河本 親秀

会長エレクト 百瀬 恵美子

幹事 大藤 勉

第2375回

例会

平成28年6月9日 No.43

■司会：田中 敏治

■点鐘：河本 親秀

■合唱：君が代・奉仕の理想

◇プログラム・6月16日：通常例会・6月23日：夜間例会、クラブ協議会、納会・6月30日：休会

◇出席報告

例会	会員数	出席数	出席率	メイクアップ	修正出席率
2375回	15(12)	7	58.33%	—	—
2373回	15(12)	8	66.67%	—	—

◇欠席者(5名)

宮澤、石山、太田、原、野田さん

◇メイクアップ(0名)

◇マルチプルポール・ハリス・フェロー表彰



☆百瀬恵美子さん：

第6回PHF（ルビー1個入りメダル）

☆井上浩吉さん：

第5回PHF（サファイア5個入りメダル）

☆守屋紀忠さん：

第3回PHF（サファイア1個入りメダル）

☆河本会長コメント

：我がクラブは少人数ですが、一人当たりロータリー財団寄付は常にトップの座を占めています。皆様のお力添えのおかげです。有り難うございます。

マルチプルが10回1万ドルに達しますと、大口寄



付者の名を冠せられますが、我がクラブには未だおられません。

☆田中SAA：机の上の次年度のテーマ・バッジは百瀬さんから、お菓子はソウル国際大会参加者の皆さんからのお土産です。

◇会長報告

河本親秀会長

1. 5月28日から31日までソウル国際大会に参加された皆さまお疲れ様でした。私は急にドクターストップで行けなくなってしまい仲間の皆さんに大変ご心配お掛けして申し訳ありませんでした。その上女性パワーで欠席者には渡らなかった大会参加者グッズを勝ち取ってきて下さいました事、厚くお礼申し上げます。この後参加者の皆さんから報告がありますので楽しみにです。

2. 原貫太君＝元会員原千明さんの次男、早稲田大



学生で、バングラデシュ国際協力隊を創設され、ストリートチルドレン支援をされた報告を卓話して頂いた＝が昨年8月からのアメリカ交換留学を卒業、5月31日に帰国されました。アメリカ在学中にアフリカに渡り、戦乱と貧困に苦しむ子供達の支援活動に参加、メディアに投稿したり、研究論文にまとめたりと素晴らしい充実した留学を終わられました。その報告に大磯クラブで卓話の時間をという申し出がありました。7月の終わりから8月初めにお願いしてはとを考えます。

3. 6月5日(日)湘南よさこい祭の会開式に参加してきました。平塚の「見付け台広場」を舞台に、河野太郎大臣、落合平塚市長、二宮町長はじめ、平塚の要人が数多く出席、湘南ケーブルテレビのアナウンサーにより1人1人紹介されました。ロータリーからは平野ガバナー補佐、平塚、平塚南、平塚西の会長が出席しました。今年の参加者は46チーム1,500人とのことでした。小雨が降りましたが皆元気に各チームが工夫した衣装、振り付けで頑張っていました。雨のため大旗が水を含んで重くなり、風に翻らなくなり、道路にくっついてしまい旗手は大変な苦勞をしていましたが、観客も声援するなど楽しい雰囲気でした。

4. 6月15日に**規程審議会の報告説明会**があります。以前にお話ししましたが、クラブが決定してクラブ細則で定めれば、例会は月2回以上やればよい。国民の祝日のある週の例会は休みとする事が出来るという制定案が可決されていますので、次年度からの例会日が大きく変わる事になります。

次年度国民の祝日のある週は13週あり、これに定款による休会4回を加えると17回休会となり、年間35回の例会となります。ただ各クラブがばらばらにクラブ細則を作ると地区が混乱するので何らかの地区の方針/提案が出るとおられます。それに基づき次年度のプログラムを作る事になろうかと思えます。何故このような事態になってきたかについて、現在の社会には四つの世代が混在し、世代によって独自の働き方と世界観、価値観を持っており、総てに世代間ギャップが存在し、「どの様な事にも当てはまる常識など無い事を認識すべき」である。我々一番年齢の高い層は非常に強固で伝統的な価値観を持っており、その次の世代が団塊の世代、そして新人類世代、バブル世代の4世代に分けられます。今のままで行くとこれら世代間ギャップの相克により、ロータリーは消滅するであろうという危機感から出てきた変革であると言われています。各クラブの中にも大きな世代間ギャップがある事を認識しておく必

要があると当地区の田中ガバナーは言われています。

5. 6月16日には**現次会長・幹事会の引き継式**が龍園であり、その後現会長幹事会の打ち上げ会が竹万で行われます。これには平野ガバナー補佐の強い希望により事務局さんが招待されています。

6. 大磯駅構内に**大磯RC創立25周年記念で植樹した”しだれ桜”**が3本あります。これが今年になって蔓草に覆い隠されるほどになっています。2ヶ月ほど前に、大磯駅員に、こちらで柵内に入ってもよいなら、処理したいが如何と尋ねておりましたところ、JR平塚駅の助役さんから「一般人が入ると危険なので、JR側で6月17日に処理させて貰う」との返事がありました。

7. 来週例会でプリンスホテル総支配人の野田さんに**大磯プリンスホテルの改造スケジュールや我がクラブの事務所移転問題等**についてお話しをお願いします。これがはっきりしないと大磯RCの来期の計画が立てられないので、お願いしたいと考えています。

8. 例会終了後モロキニで**理事会**を行います。

◇幹事報告

大藤勉幹事

回 覧

1. 小諸RCから会報13週分が届いています。面白い記事が載っていますので、ご覧下さい。
2. 例会変更のお知らせ：平塚南RC、平塚西RC

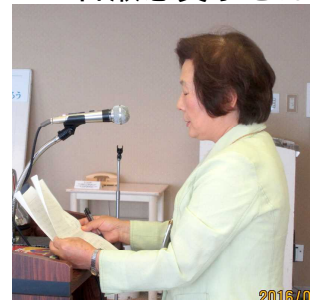


◇委員会報告：

☆スマイルボックス

百瀬恵美子さん

- ・河本親秀さん：ソウル国際大会参加の皆様、お疲れさまでした。皆さんのお話し楽しみです。私はドクターストップで突如キャンセルで皆様にお気つかいさせて申し訳ありません。



参加グッズとお土産ありがとうございました。百瀬さん次年度方針のお話し楽しみにしています。

- ・新宅文雄さん：百瀬次年度会長卓話よろしく。
- ・田中敏治さん：こんにちは。百瀬次年度会長次年度方針楽しみです。宜しく申し上げます。ソウル大会出席の皆様おつかれ様です。お土産話を聞きたいです。
- ・百瀬恵美子さん：いよいよ 来年度に向けて、スタートの準備を切って参ります。

◇ 卓 話

◆◆◆2016/17年度会長方針◆◆◆

百瀬恵美子会長エレクト



今日は6月9日、いよいよ来月から私の年度に入ってしまう。国際大会から帰って来て、実感としてふつつ感じています。私として未だ具体的に何をどうこうと言う事は決めていませんけれど、規程審議会の採択事項が決まって来るようですので、それを受けて具体的に数値的なものも決めて行きたい。

基本的な考え方としては、R I 会長のジョン・F・ジャームさんの基本的考え方に則って進めて行きたいと考えております。来年度のテーマとしては「人類に奉仕するロータリー」を掲げておりますので、

「人類に奉仕する」とはどういうこと？どう言うことを以て奉仕と行くのかという考え方。大磯クラブとしては我がクラブに奉仕する事を基本に進めて行けたら良いなと考えております。その為にも楽しい例会、魅力ある例会、身になる例会を心掛けて参りたい。その為には何をするか具体的には私なり皆なさんのお力と意見を取り入れながら、また私なりにこういう風にやってみたら良いんじゃないかという思いもあります。大磯クラブは精神的には、席の並び替えをしたり、会長、幹事席をなくしたり、皆さんがざっくばらんな話し合いが出来る態勢が出来ています。今会員がずっと減ってきています。**会員増強**に力を入れて行きたい。7日に地区会員増強セミナーがありました。その席で小沢一彦さんが講師としてこられて講演がありました。参考になったのは色んな人に声を掛けて行く事。あの人は駄目、この人は駄目というのではなくて自分の知り合い、人脈を通して1人でも多くの人に声を掛けて行けば良いんじゃないか。こちら側が構えるんじゃないくて、もっと気楽な気持ち、友達感覚で「是非来て、ロー

タリーを知って、という感じで気楽に声を掛けて行けば良いんだなという事を教わって帰って来ました。今会員50名以下は確実に1名、50名以上は2名以上を会員増強目標として欲しいと言われました。我が**大磯クラブ**としては1名を確実に確保したいと思います。皆様方のご協力がなくては進められない事ですのでよろしくお願い致します。思いではなく決意として申し述べさせていただきます。

どうすれば会員増強が出来るか？楽しい例会をするにはどうすれば良いのか？細かい数字等については精査しながら後日発表させていただきます。

6月15日の規程審議会報告を聞いた段階で皆さんに相談を掛けながら来年の運営方針を決めて行きたいと思っていますので、皆さんご意見、ご協力、ご指導よろしくお願い致します。

ソウル国際大会参加報告



☆百瀬恵美子さん



ソウル国際大会へ4人で元気で楽しく行って参りました。何よりも無事に帰ってこられた事が一番と思います。5月28日~31日の3泊4日のコース大変楽しく有意義な大会でした。残念だった事は河本会長が急に行けなくなった事で皆さん肩を落として

残念な思いでいっぱいでした。河本さんの分も元気に行つてこようと決意してスタートして参りました。

日本人の参加者は7千人だったそうです。**203カ国4万5千人**の方々が参加されたと伺っています。5月28日到着の日は受付のブースKINTEXコンベンション・センターで登録を済ませ、大変広くて迷子になるくらいの会場でした。ホテルに着いてから近所の居酒

屋さんで夕食を摂りました。早速キムチを山盛り、シジミ、ビビンバと少し辛口の夕食を済ませました。皆さん美味しくいただきましたでしょうか？キムチは食べ放題、キムチの味はお店によって違う。大変パンチの効いたキムチを頂きました。

29日は開会式で、ホテルから会場までシャトルバスを出して下さって大体30~40分、混むと1時間くらい掛かるのですが、朝8時スタートで早かったので空いていたので30分少しで移動する事が出来ました。日本人会員は午前10:15から始まり、お昼頃に終わりました。

先ずイアン・ラズリさんの司会で始まり、ラビン・ランRI 会長の挨拶、イアン・ラズリ共同委員長挨拶、小沢一彦共同委員長挨拶他様々な方のご挨拶を頂き、その後時期韓国大統領立候補予定者と目されている方の話もありました。それから全世界の参加国・国旗入場がありました。その後韓国一流のエンターテインメントがありました。若い人達の踊り、ダンス、テコンドー等の多彩なショーが披露されました。



会場内に設置されている”友愛の家”フレンドシップ・神奈川のブースを訪れました。ここでは菅原

PDGが和服姿でお茶を点てておられた姿をちらっと見る事が出来まして、日本を知って貰うために、こういう努力をされていて良かったと思いました。すごく友愛のブースのスペースはすごく広く、色んなブースがあり、各国からのアピールがなされておりました。会場は迷子になるようなもの凄い人出でした（写真回覧）巾1間・2間のブースが軒並み並んで



て、そこで皆さんに差し上げたバッジを買いました。その後シャト

ルバスに間に合わせてホテルに帰りました。

その日のお昼をホテルの近くでサンドイッチを買い4人でホテルの部屋で食べました。このサンドイッチも美味しくて…。

夜6時に明洞にあるNantaというショーを鑑賞しました。とても楽しいショーで韓国No.1のショーだそうです。本当に良かったと思いました。皆さん若しソウルへ行かれたら是非このNantaというショーを見に行ってください。お勧めします。

夕食は豚肉の骨付きカルビを中心とした焼き肉料理に牛、豚、蛸の刺身を頂いてとても美味しい夕食を頂きました。

5月30日は一日観光をしました。朝9時バスが迎えに来て、私たち4人と山路パストガバナー夫人と守田さんの6人で大きなバス貸し切りで悠々と郊外の方まで観光させて頂いて、世界遺産の水原華城、韓国民族村、人間国宝の方のやっておられる陶器の工房を巡り素晴らしい作品を見せて貰い、皆さん何か作品を買いました。お昼にはシジミや冷麺キムチなどすごい勢いで韓国料理を食べました。連日キムチの匂いが身体に染み込むような食事ばかりで…。そろそろ日本食が食べたくなる時期に来ておりました。31日帰る日は午前中ソウルのショッピングツアーでロッテ百貨店や明洞の韓国海苔の店、革製品の店で買い物した後、金浦空港へ。3時10分のフライトで帰国しました。

4人で楽しく無事で旅をさせて頂き本当に有り難うございました。

☆新宅文雄さん

百瀬さんが殆ど話されましたが、私の印象として韓国というのは広いんだと感じました。中国の領土から北側が北朝鮮、それと国境を挟んで南に韓国があります。北朝鮮と割合いと近いところ、地図で見ると左側の上ですがそこに金浦空港があります。それを東に行くと国際大会会場があります。そこから南に下がるとホテルがあり三角形の位置づけになっていました。世界遺産の水原華城に行きましたが、一般道路も高速道路を使いましたが、道路は比較的広くて、**高速道路は片側5車線**です。ソウルの真ん中を川が流れています。その兩岸に片側5車線の道路が走っています。ソウルの人口は1千万、韓国の人口は5千万弱です。2割の人がソウルで暮らしている。ソウル集中で困ってるというのが現状ではないか？車は混むし、人もそこに集中して、他では仕事がないからソウルに行ってしまうんだと聞きました。日本に比べて山は低く200m~500mくらいが殆どです。済州島のハルラ山が1950mが一番高い山です。

ソウルの町中は上り下りが結構あり、地震が無い、食べ物は何でもあります。先ほど百瀬さんが言われたNantaショーは言葉が分からなくとも楽しめる、それが良いところですね！英語なら多少はなじんでいます、韓国語は全く分からず、食事の時でも、これとこれはお代わりが出来る、これはこうかけて食べるんですよと説明して貰って食べましたね！買物に行ってもハウ・マッチが通じず…。そういうところでした。

☆守屋紀忠さん

前日の27日、羽田で大韓航空が羽田の滑走路で火を噴いた事故があり、明日出発出来るのかなと言うのが最初の思い出です。半分期待して…(笑)。子供の遠足と同じでよく眠れなかった。朝行ったらエッという感じで河本さんの話が出て、隊長のいない部隊になっちゃったなという感じ！

飛行機に乗った感じでは近畿ツーリストの席は大体尻尾の方で、座席が狭くて頭が押さえられて、姿勢が帰って来ても頭を下げっぱなしの感じ、座席は往復35番と32番だった。そういう点ではJTBの方が良い席が取れたのではないかな？

ソウルでは天気が良くて、旅行は晴れが良いな、行って本当に良かったと思いました。ずっと昔韓国に行った事があります。全土を焦土と化す戦争をやったので全山禿げ山でした。今回行って、緑がすごく復活しているなと感じました。それともう一つ新宅さんが話されたように道路整備がすごく進んでいましたね。川の兩岸は田舎道ばかりでした。板門店等の中央部分では道路が整備されていましたが…。久しぶりに行った韓国を違った視線で見させて貰ったのは良かったなと思います。ソウル中心だったので、ほかの農耕民族の事が見られなかったのは残念でしたが…。

☆手塚澄子事務局

楽しく行ってきました。有り難うございました。一番驚いたのは高速道路を30分走っている間中、ロータリーの旗がずっと立ててありました。国中挙げて歓迎してくれているんだなと感じました。それとロータリーの大会に合わせて咲かせたのではないかなと思うほど至る所に花が綺麗に咲いていましたので、やはり国を挙げてのお祭りなんだなと思いました。添乗員さんがロータリー景気と言って、その期間中もの凄く景気が良くなってとおっしゃっていたのがロータリーって凄いなと思いました。事務局として行ったんですが、ロータリアンで凄いんだなと感服して帰って参りました。

☆河本会長：色々お話し有り難うございました。私は28日出発に備えて、あれもこれもと今回任命された地区社会福祉協議会・会長の仕事を根を詰めてやり過ぎたのか、前日になって頭がふらふらするのでもかりつけの医者に行ったら、心電図をとられて、不整脈と心房細動が出ている。このままで行ったら死んじゃうぞ、向こうへ行ったら絶対脳梗塞を起こすと脅かされて、泣く泣く諦めたんです。

私は1983年に韓国慶州ナザレ園に地区代表(当時は未だ川崎・横浜地区と一緒にした)として加藤宗兵衛ガバナー他計3名で、現地日本人妻が夫を亡くして収容されている養老院の支援金を届けるために参りました。その時には話しにあった高速道路などは未だ無かったです。当時は日本が大いに繁栄していた時ですから、日本のお客様で随分大事にされました。日本に対する感情も悪くない頃でした。今は双方の国民感情が大変悪くなっていますが、国際大会では素晴らしい事がいっぱいあって良かったなと思います。

私自身このソウル国際大会でロータリーの上がりと思ってどうしても行きたかったんですが、行けなくなり、皆さんにご迷惑をお掛けしてしまいまして申し訳ありません。その後薬を飲んだり、用心して過ごして日常生活には問題はありません。

ひとつ、帰国された方々から電話でお話を頂いた中で、手塚さんが国際大会に行って私の人生観が変わりました。と言われて本当に良かったと思いました。国際大会での多くのロータリアンの話を聞かれて、心打たれたそうです。事務局が行かれたクラブは少ないと思います。うちは参加して下さって本当に良かったと思います。

